

## 【開催報告】「SOMPO福祉財団賞」受賞記念講演会・シンポジウム

公益財団法人SOMPO福祉財団は、「SOMPO福祉財団賞※」の受賞記念講演会・シンポジウムを開催しました。

※「SOMPO福祉財団賞」は、優れた社会福祉学術文献を表彰する制度で、社会福祉の学問的探求を志向する多くの学者・研究者の研究意欲の促進と、わが国の社会福祉の発展に寄与することを目的として1999年に創設しました。

### 記

1. 開催日時 : 2023年7月22日(土) 13時~17時

2. 場 所 : グランドアーク半蔵門 (東京都千代田区)

3. 参加人数 : 約87人 (大学関係者、学生・研究者、企業・行政の担当者、社会福祉団体関係者ほか)

4. 主 催 : 公益財団法人SOMPO福祉財団

後 援 : 厚生労働省、一般社団法人日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、  
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟、日本社会福祉系学会連合、

5. 内 容

<第I部> 受賞記念講演会

受 賞 者 : 永田 祐 氏 [同志社大学社会学部社会福祉学科教授]

受 賞 著 書 : 『包括的な支援体制のガバナンス—実践と政策をつなぐ市町村福祉行政の展開』

<第II部> シンポジウム

テ ー マ : 『生活困難者への支援と包括性—研究と実務の視点から』

パ ネ リ ス ト : 菊池 馨実 氏 [早稲田大学理事・法学学術院教授]

駒村 康平 氏 [慶應義塾大学経済学部教授]

朝比奈 ミカ 氏 [市川市生活サポートセンターそら 主任相談支援員]

コ メ ン テ ー タ ー : 永田 祐 氏 [同志社大学社会学部社会福祉学科教授]

コーディネーター : 秋元 美世 氏 [東洋大学大学院特任教授]

平岡 公一 氏 [東京通信大学教授]

6. 参加者の感想 (一部)

- ・自治体のワンストップ相談窓口の運営の難しさについて考えさせられた
- ・(包括的な支援体制の) ガバナンスは垂直的な調整 (ヒエラルキー) ではなく、水平的な調整 (協働) によって行われることに共感をうけ、協働のあり方の大切さを感じた
- ・(包括的な支援体制の) ガバナンスの考え方が大変参考になり、協働していくことが本人の支援や地域の変化につながっていくことを改めて学んだ
- ・行政の包括的な支援体制に関する取り組みや考え方についてよく理解できた
- ・包括的支援が出来ていれば重層的支援は必ずしも必要ではないことを聞き、改めて目標を再認識した
- ・(福祉関係の) 制度の狭間を埋めるバウンダリスパナー (連結者) の必要性を感じた
- ・学者の専門性と地域で活躍されている方のそれぞれの立場での話が論議に幅をもたせてよかった
- ・改めて自分の住む地域での支援センターや活動についての情報を確認したいと思った
- ・身寄りがいない問題、困窮、権利擁護支援の在り方や考え方について考えさせられた
- ・社会福祉における課題に対して、実践、経済学、法律の観点からのアプローチを理解できた
- ・成年後見制度利用促進と重層的支援体制整備事業の問題意識が持てた

以上